

荒川区「長寿慶祝の会」開催される!



区内最高齢者		
男性	103歳	地域:町屋、東日暮里
女性	106歳	地域:町屋、西日暮里



75才以上の高齢者								
	東尾久	西尾久	東日暮里	西日暮里	町屋	荒川	南千住	計
男性	1,318	1,377	1,153	846	1,531	1,633	2,049	9,907
女性	2,204	2,259	1,896	1,431	2,450	2,572	2,944	15,756
総数	3,522	3,636	3,049	2,277	3,981	4,205	4,993	25,663
100以上の高齢者								
	東尾久	西尾久	東日暮里	西日暮里	町屋	荒川	南千住	計
男性	1	3	1	1	1	0	1	8
女性	9	6	9	9	16	14	22	85
総数	10	9	10	10	17	14	23	93

満 100才	大正7年 1918年1月2日 ～1919年1月1 日生	39人	5万円 現金
白寿 数え 99才	大正9年 1920年生	102人	2万円 お買物券
米寿 数え 88才	昭和 6年 1932年生	945人	1万円 お買物券
喜寿 数え 77才	昭和17年 1943年生	2,205人	3千円 お買物券
100歳を超えた方(大正7年1月1日以前に生まれ た方)に、「敬老祝金(1万円)」を贈呈。			

は、子どもや障害者をはじめ、すべての国民の安全と安心を保障する大きな土台にもなります。医療・介護などたくさん課題がありますが、安心してすみ続けられるようがんばりたい。

長生きが本当に喜べる社会に

「敬老の日」です。人生を重ねてきた方々に感謝するとともに、お祝いを申し上げます

荒川区では、9月17日、長寿慶祝の会がサンパール荒川大ホールと各ふれあい館で行われ

ました。

サンパールでは、式典を3回に分け開催されました。写真は、式典後「三遊亭王楽」さんの落語が催されました。一昨年から各ふれあい館で名曲コンサート



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています

日本共産党荒川区議団

小林行男

ご意見をお寄せください

区政ニュース

NO.700
2018.9.23

区議会控室
TEL 3802-4627
FAX 3806-9246
Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp
ホームページ
http://www.tcn-catv.ne.jp/jcpara/
東尾久相談室
東尾久2-37-3
TEL・FAX
3895-0508

2017年度決算審議がはじまります

9月25日から決算特別委員会が開催されます。2017年度決算概要を見ると23億円余の黒字、基金(貯金)残高も一昨年度と比べ約25億円増の352億円になっています。

介護・医療の負担増負担軽減や子ども貧困対策、産業振興などくらし応援に計画的に振り向ける財源は十分にあります。引き続きくらし最優先の予算編成を求めて力つくします。

2017年度荒川区一般会計決算に見る区の財政状況(各年度末)

	歳入	歳出	実質収支
2017年度	944億4,411万円	920億9,283万円	23億1,318万円
2016年度	1,002億2,474万円	977億4,057万円	24億8,250万円

実質収支=決算剰余金(その年の黒字分) 歳入-歳出-翌年度繰越分

	基金残高	起債残高
2017年度	352億5,044万円	186億6,962万円
2016年度	327億2,903万円	198億1,962万円

基金=区の貯金 起債=区の借金

いずれの数字も千円以下切り捨て



法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。また、暮らし・区政などのご相談はいつでもお気軽に

**10月の相談会は、
10月16日(火)**

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

区立在宅高齢者通所サービスセンターの再編

民間施設数

南千住	5
1	
荒川	10
町屋	6
尾久	24
2	
日暮里	16



施設名	法人名	定員	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
グリーンハイム	聖風会	40	80.4%	73.9%	62.7%	64.6%
サンハイム	上宮からカメラア会 (2017年度から変更)	35	80.7%	90.4%	80.4%	78.5%
		12	18.4%	廃止	廃止	廃止
花の木	上智	40	70.3%	70.2%	65.6%	65.5%
		12	廃止	廃止	廃止	廃止
西日暮里	聖風会	40	82.1%	75.4%	76.4%	75.3%
町屋	聖風会	40	80.7%	78.0%	78.0%	67.0%
南千住中部	聖風会	30	86.4%	78.1%	72.7%	73.4%
東日暮里	福祉事業会	40	64.2%	64.9%	62.6%	59.1%
		12	29.6%	25.3%	23.8%	31.8%
荒川東部	社協	35	76.4%	86.4%	78.9%	80.6%
		10	34.6%	36.5%	36.1%	49.2%
西尾久西部	社協	35	67.8%	84.0%	83.3%	82.9%
		10	20.7%	21.0%	17.5%	16.2%

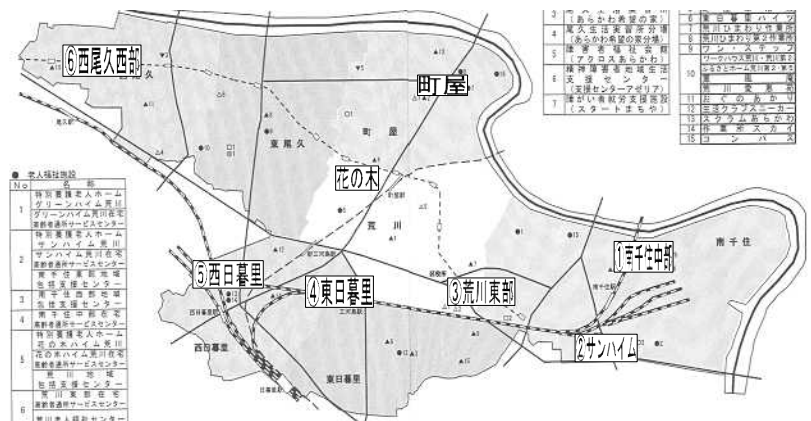
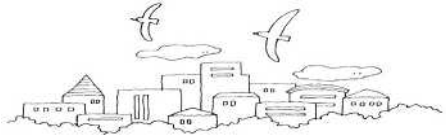
現在、区立の通所サービスセンターは9カ所ありますが、荒川東部（認知デイ）西尾久西部（一般デイ・認知デイ）サンハイム（一般デイ）西日暮里（一般デイ）の廃止案が提案されました。

民間が運営するサービスセンター（通所介護）が60カ所以上あり、区立の利用率低下が続いていることが理由となっています。

しかし廃止される西尾久西部は民間が一番多い中でも利用率83%、障害者施設の定員拡大の必要性はありますが、送迎があるとはいえ、東日暮里へ利用者が移れるでしょうか。認知デイはとも利用者が少なく、4年前に花の木・3年前にサンハイムが廃止されています。



ムが廃止しています。認知デイは利用料が1・5倍になるために利用率が少なくなっています。認知症の方にゆくりゆつたり手厚く支援することとは必要ですが、分けるのではなく、必要な施設に認知症重度加算などを行う方が現実的ではないでしょうか。



熱中症対策、エアコン設置補助来年も！

今年緊急対策で行った、「熱中症対策エアコン設置5万円助成」の実施状況は、高齢者174件・障害者13件・子育て世帯6件・9月10日現在で合計193件。8百836万653円の助成となっています。しかし、生活保護世帯や低所得世帯で未設置の所がまだ残されています。



地球環境の変化で、夏の猛暑は来年も続くことが予想されます。区民のいのちを守る緊急対策を、引き続き来年度は夏到来前に実施と都営住宅については都の責任でエアコンを設置することを求めました。また、エアコンがあっても、電気代の心配です。生活保護世帯への夏期手当の実施を政府に求めること。区としては法外援助を検討すること。また高齢者の熱中症死亡をなくすために本人非課税世帯について7月・8月の電気代補助制度をつくることを求めました。



特別区全国連携プロジェクトの東北支援の一環として、東北3大まつりのひとつ「秋田竿燈まつり」を荒川区で開催します。3本の竿燈で演技を披露するほか、ミニ竿燈体験や秋田の特産品を販売します。遊園地通り商興会主催の「あらかわ遊園地通りマルシェ」も同時開催します。



○ゲリラ豪雨がが続いています。今年は、台風の被害や集中豪雨、そして大型の地震など全国各地で頻繁に起こっています。備えをしっかりとっておきたいと思います。とりわけ、行政は住民のみなさんに正確な情報を迅速に伝えていかなければなりません。あらためて防災ラジオの役割が見直されています。区での取り組みを強めたい。